

報道機関各位

交通・地域社会部 地域交通・連携課

高校生海外フィールドワークチャレンジ2025採択チームを決定しました

県では、本県の将来を担う高校生が、自分の可能性と将来に希望を抱きながら世界を相手に活躍できるグローバル人財に育つよう、「高校生海外フィールドワークチャレンジ」を実施しており、参加チームの募集を行ったところ、44チーム（学校数14校）から応募がありました。

書面審査を通過した11チームのプレゼンテーション企画競技会による審査の結果、下記のとおり3チームを採択することとしましたので、お知らせします。

記

1 採択チーム（3チーム）

学校名(チーム名)	テーマ名称	渡航先	フィールドワークの概要
八戸工業高等専門学校(ろぼっと娘)	青森県をプログラミング教育先進地に！	オーストラリア	プログラミング教育先進地であるオーストラリアで「Robogals」の活動を学び、小中学生向けに実施しているプログラミング教育活動に生かす。
青森県立青森高等学校(デジタルガーディアンズ)	スマホを置いたその先に。	オーストラリア	SNS 規制前後のオーストラリアで現地調査を実施し、若者の「楽しみ」の変化を捉え、小中高生のSNS依存やそれに伴う課題解決に取り組む。
青森県立北斗高等学校(北斗七星)	フィンランドに学ぶ青森県の未来 ー自立と個性を育む学びと安心できる居場所づくりー	フィンランド	教育先進国かつ幸福度1位のフィンランドで子どもたちの自立と個性を育むしくみを学び、自身の在り方や、自らが携わる「居場所づくり」事業、県の教育と社会に対する示唆を得る。

2 企画競技会の開催概要

- (1) 日時 令和7年7月2日（水）12時30分～17時00分
- (2) 場所 青森県観光物産館アスパム 6階 「八甲田」
- (3) 内容 書面審査を通過した11チームのプレゼンテーション及び審査
- (4) 審査員 5名（留学支援専門家、学識経験者、国際事業経験者、青森県）

3 参考（支援内容）

高校生が自ら企画した海外体験に係る費用の支援

（欧米等：1 チーム上限 5 2 0 万円程度 アジア地域：1 チーム上限 2 4 0 万円程度）

報道機関用提供資料	
担当グループ 担当者名	交通・地域社会部地域交通・連携課 人づくりグループ GM 神 智江
電話番号	直通 017-734-9133 内線 2731
報道監	交通・地域社会部次長 奥田 昌範